

U-22 プログラミング・コンテスト2016

第 034号



U-22プログラミング・コンテスト
公式Webサイト>>> <http://www.u22procon.com/>

発行：U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

1

事務局提供ネットワーク・ストレージの申込等を公開しました

いよいよ今週末からコンテストの申込受付が開始となります。皆さんの開発状況はいかがでしょう。

さて、申込受付に伴い、事務局で提供するネットワーク・ストレージ環境の申込方法やアップロード方法等について、仕様を本日公開いたしました。

ネットワーク・ストレージには、次のようなメリットがありますので、是非ご活用ください。

【ネットワーク・ストレージのメリット】

- ・メールのように分割して送る必要がない
- ・郵送と比べて時間がかからない
- ・アップロードしたファイルを閲覧することができる

▼ネットワーク・ストレージ環境申込

<http://www.u22procon.com/guideline/storage/>

※ご自身で既に利用しているストレージがある場合は、そちらをご利用いただくことは問題ありません。（必ずしも事務局が提供するものを利用しなければいけないということではありません）

U-22 プログラミング・コンテスト2016

2 7月29日（金）学校関係者向けセミナー開催！

U-22プログラミング・コンテスト関連企画として、今年も7月29日（金）にスポンサー企業の担当者と学校関係者（先生等）のセミナー・交流イベントについてご案内いたします。

奮ってご参加くださいますようお願い致します。

【当日のスケジュール（予定）】

タイトル：IT教育の重要性とプログラミング教育を学ぶ効果
～プログラミングはいくつから始めるべきか～

日 時：2016年7月29日（金）16:00～18:45（受付15:30～）

会 場：株式会社学生情報センター ナジックプラザ
東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル15F

対 象：学校関係者、教育機関従事者

定 員：50名

申 込：ご参加希望の方は以下URLよりお申込みをお願いします。

<https://www.csaj.jp/u22event/index.php>

プログラム（予定）

16:00～16:05 挨拶

16:05～16:25 テーマ「政府の成長戦略とプログラミング教育」
 寛 捷彦氏（早稲田大学名誉教授／
 一般社団法人情報処理学会 情報処理教育委員長）

16:25～17:25 テーマ「間違えない達人」から「うねりをつくる人材」へ
 ～子どもたちにプログラミング教育を～
 南場 智子氏（株式会社ディー・エヌ・エー 会長）

17:25～17:35 U-22プログラミング・コンテスト2016応募のポイント

17:45～18:45 交流・情報交換会

U-22 プログラミング・コンテスト2016

3 2016年 実行委員・審査委員コメント紹介

U-22プログラミング・コンテスト2016委員の皆様からのコメントをご紹介します。

▼実行委員

水谷 学 (ピー・シー・エー株式会社 代表取締役社長)

◇実行委員はどんな人???

趣味のボウリングで300点を出したことがある元プログラマー。

私が大学生のころに8ビットのパソコンが登場したのですが、秋葉原で買って持ち帰り、自宅アパートで電源をONにした時のワクワク感は最高でした。今なら、ロボット、ドローン、人工知能かもしれませんが、ワクワク感を得られるものは、いつの時代にもあるのです。

そしてそれらの多くはソフトウェア無しには利用できません。誰かがイノベティブなソフトウェアを作らないと世の中は良い方向に変わらないのです。

ソフトウェアを作ることは簡単です。コンピュータープログラムは数十単語程度マスターすれば十分書けるのです。

重要なことは、クリエイティブな発想ができる人がいないと世の中の仕組みを変えられるようなソフトウェアを作れないということです。

プログラミングは簡単ですから、できるだけ若い内にマスターしてもらい、夢のある大きな発想をソフトウェアで表現してもらいたい。そういう願いを持ってU-22プログラミングコンテストを応援しています。

▼審査委員

夏野 剛 (慶応義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授)

◇審査委員はどんな人???

NTTドコモ在籍中「iモード」、「おサイフケータイ」など多くのサービス立ち上げに携わる。現在は政府機関等のプレーンとしても活躍。

変化の激しい今の時代、かつての常識は通用しません。若い皆さんには、常識にとらわれることなく、自らの意志で考え、行動してほしいと思います。

「何をすべきか迷って決められない！」という人に私がお勧めすることの一つは、プログラミングです。プログラミングができればITの理解が深まるので様々な可能性が広がります。自分の将来にワクワクしながら、自らの未来を切り拓いてください。

プログラミングは、あなたの将来を支える武器の一つとして、選択という自由を与えてくれるでしょう。

U-22 プログラミング・コンテスト2016

4 副賞・企業紹介

▼ピー・シー・エー株式会社（ <http://pca.jp/> ）

ピー・シー・エーは、中小・中堅企業向け基幹業務パッケージソフト、クラウドサービスを提供しているソフトウェアメーカーです。業界に先駆けてサービス化した基幹業務クラウドサービス「P C Aクラウド」は、7,500法人を超えるお客様に導入いただくなど、圧倒的な低コストと高度なセキュリティを実現した先進のサービスです。これからも業界を独走する技術力・製品力で、中小・中堅企業の基幹業務効率化に貢献してまいります。

▼PCA Dream21賞（提供：ピー・シー・エー株式会社） 副賞：最新版MacBook（予定）

「幼い頃からの夢を大切にしてほしい、そして夢を持ち続けてほしい」という思いから『PCA Dream21賞』と名づけました。

また、この賞を選定するにあたり、学年ごとにハンディキャップをつけ、皆さんにチャンスがあるようにします。

副賞である最新版のMacBookについては、プログラミングに挑戦する皆さんの可能性を現実のものにするノートブックだと思います。

【コンテストスケジュール】

| | |
|-----------------------|----------------------------|
| 2016年7月1日（金）～8月25日（木） | 応募期間 |
| 2016年8月下旬～9月上旬 | 事前審査 |
| 2016年9月中旬 | 一次審査 |
| 2016年10月2日（日） | 最終審査会（一般聴講可） |
| 2016年10月3日（月） | 情報化月間記念式典（予定） 会社見学会（予定） |

事務局のつぶやき |

ついに今週末からコンテストの申込受付が開始されます。今年から新たなジャンルとしてIoTを追加しましたが、IoT、AI、VRなどどんな技術を駆使した作品が登場するのか、また去年のように身近なExcel VBAを駆使したU-22プロコンならではの作品が登場するのか、非常に楽しみです。

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
U-22プログラミング・コンテスト運営事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F
TEL：03-6435-5991 FAX：03-3560-8441 E-mail：u22-info@csaj.jp
公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>
▼コンテストの最新情報はU-22メルマガで配信中！
<https://www.csaj.jp/u22mailmaga/index.php>